

2023年度

キャリア形成 訪問指導事業

受付中

申込を
お待ちして
おります



職員の
「キャリア形成」
「スキルアップ」の
研修講師を
派遣します

派遣講師の謝金
旅費等の施設
事業所負担は
ありません。

研修テーマは、
職業倫理、
権利擁護、
虐待対応、接遇、
スーパービジョン等
多様です。



公益社団法人 長野県社会福祉士会



キャリア形成訪問指導事業とは？

この事業は、施設・事業所職員のキャリアアップや資質の向上等を目的に開催される研修会に、講師として長野県社会福祉士会（以下「県社士会」という。）会員を派遣する事業です。

この事業に要する経費は、長野県からの補助金を受けて実施していますので、施設・事業所の負担はありません。

※派遣される県社士会・会員に対しては、県社士会より謝金・旅費が支払われます。

※プロジェクト等の機材の準備、資料の印刷などは施設・事業所で行っていただきます。

※謝金・旅費以外の費用（駐車場代等）が発生した場合は、施設・事業所で負担いただきます。

※研修アンケートの集計および研修終了後の実施報告書の提出にご協力をお願いします。

※研修開催にあたっては、感染防止対策にご協力をお願いします。



講師が派遣されるまでの流れ



- ① 各事業所 … 講師派遣申込書により県社士会に申込み
- ② 県社士会 … 講師の人選・日程調整（事業所に決定通知）
- ③ 各事業所 … 派遣講師と連携・詳細打合せ
- ④ 派遣講師 … レジュメ資料作成 各事業所に提供
- ⑤ **研修会の実施**
- ⑥ 各事業所 … 県社士会に研修会アンケート結果提出
- ⑦ 派遣講師 … 県社士会に実施状況報告書等提出
- ⑧ 県社士会 … 派遣講師に旅費等支払い



申し込みされるにあたってのお願い

- ・次ページの研修プログラム一覧表から研修内容を選んで申し込みをお願いします。
- ・研修時間は、研修の成果を上げるために、原則として1時間30分～3時間としていただくようお願いします。
- ・派遣講師の調整が必要のため、可能でしたら2ヶ月以上前、遅くとも1ヶ月以上前に申し込みをお願いします。オンライン研修も可能ですのでご希望の場合はご相談ください。ただし、オンライン研修のホストは事業所でご担当いただきますので、予めご了承ください。
- ・受講人数は、原則として最低5名以上をお願いします。
- ・決定通知等の連絡は基本的にメールで行います。メールアドレスを忘れずご記入ください。
- ・その他不明な点はお気軽にお問い合わせください。

申込方法

パンフレット裏面または県社士会ホームページの申込書によりメール・FAXでお申込みください。

※**申込受付数は80施設です。**申込数が80施設・事業所になり次第、受付を終了します。

※研修の受付期間は**2023年5月1日から2024年1月31日まで(実施期間は2月28日まで)**です。

【お問合せ】

公益社団法人 長野県社会福祉士会

〒380-0836 長野市南県町685-2 長野県食糧会館6F

TEL:026-266-0294/FAX:026-266-0339/E-mail:info@nacsw.jp/URL:<https://nacsw.jp/>

【2023年度】

キャリア形成訪問指導事業 研修プログラム一覧表

NO	研修名	研修内容	対象者
1	福祉関係者の職業倫理	個人情報の保護等、福祉・介護従事者に必要な職業倫理	福祉関係者
2	コンプライアンスの推進	社会福祉法人等の果たす役割、ミッション（使命）、コンプライアンス（法令遵守）について共有認識を図る	福祉関係者
3	地域包括ケアの推進	地域の中で、高齢者・障がい者・児童等個別対応ではなく、包括的に推進するシステムの推進	福祉関係者 一般
4	権利擁護	福祉関係者として理解しておきたい権利擁護の基本的理念や諸制度・事業等について学ぶ	福祉関係者 一般
5	成年後見制度入門	認知症高齢者、知的・精神障がい者の権利擁護に、重要な成年後見制度の概要と申し立て方法等について学ぶ	福祉関係者 一般
6	高齢者虐待対応（施設・在宅）	「虐待」の基本的な定義を習得し、高齢者虐待防止法に基づき、虐待の防止方法を学ぶ	福祉関係者
7	障がい者虐待対応（施設・在宅）	「虐待」の基本的な定義を修得し、障害者虐待防止法に基づき、虐待の防止方法を学ぶ	福祉関係者
8	面接技法	福祉サービス利用者のニーズを引き出す、思いを引き出す等の「面接技法」のスキルアップを図る	福祉関係者
9	接遇・コミュニケーション	利用者や親族等に対する接遇やコミュニケーション手段、及び職員のモチベーションを高める	福祉関係者
10	高齢者施設のターミナルケア・グリーフケア	最期まで本人の思い・希望を叶える看取りの方法。家族へのグリーフ（大きな悲嘆）ケアを学ぶ	福祉関係者
11	スーパービジョン	ソーシャルワーカーの資質向上・スキルアップ及びスーパーバイザーの養成	福祉関係者
12	地域福祉の推進	ボランティア等住民参加と福祉施設との連携による地域づくりの手法	福祉関係者 一般
13	その他	NO.1～10以外で研修課題 例えば ①児童虐待対応 ②福祉の歴史（現状と課題） ③ケアマネジメント入門 等の研修を希望される場合は、 お気軽にご相談ください。	福祉関係者